

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年10月27日
市町村	岩見沢市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員を名乗る男（名前は名乗らなかった。）から、夫婦2人の医療費を還付するという内容の電話があった。</p> <p>息子が電話を代わったところ、電話番号を伝えようとし、014まで言ったところで突然電話が切れた。そのため、市役所に確認の電話をした。</p> <p>なお、銀行名等は聞かれなかった。このような電話は2回目である。</p>
対応	<p>夫婦とも高額療養費は発生していないため、還付金詐欺の電話と思われる旨を伝え、警察への通報を促した。</p> <p>また、今後も同様の電話に気をつけるよう伝えた。</p>

②

発生日	平成28年10月27日
市町村	岩見沢市
概要	<p>市内在住の被保険者に市役所保険課職員を名乗る男（名前は名乗らなかった。）から、「昨年の医療費の差額が12,000円ほど（正確な金額は忘れた。）ある。その手続を市役所から道庁に任せただので、道庁の地域福祉センターに電話するように。」という内容の電話があった。</p> <p>偶然訪問していた娘が教えられた番号に電話したところ、名前、生年月日、口座番号を聞かれ、名前と生年月日を教えてしまった。（口座番号は教えていない。）</p> <p>口座は農協しかないと伝えると、「農協と郵便局は提携していない。農協で手続するための書類を送る。2～3週間かかる。」などと言われた。</p> <p>娘が不審に思い、市役所に確認の電話をした。</p>
対応	<p>被保険者に高額療養費は発生していないため、還付金詐欺の電話と思われる旨を伝え、警察への通報を促した。</p> <p>また、今後も同様の電話に気をつけるよう伝えた。</p>

③

発生日	平成28年10月28日
市町村	旭川市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所保健課の鈴木を名乗る男から、「医療費の還付金があるので手続きするように。」と電話があり、連絡先は「地域福祉センター 050-0022-4900」と教えられた。</p>
対応	<p>夫婦共に医療費の還付はなく、詐欺の電話であることを説明した。</p> <p>今後も同様の電話に注意するよう、また、警察にも相談するよう促した。</p>

④

発 生 日	平成28年10月28日
市 町 村	帯広市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所社会福祉課職員（氏名は名乗らず）を名乗る者から、「後期高齢者医療保険料の還付が33,268円ある。還付するには4,900円の手数料がかかる。」との電話があった。</p> <p>さらに、「取引銀行を教えてください。残高はいくらあるのか？」と聞いてきたので、残高は無いと答えると、「バカヤロウ」と言われ、電話を切られた。この時、銀行名と携帯電話番号を覚えてしまった。</p> <p>確認のため市役所国保課に電話してきたもの。</p>
対 応	<p>還付金は発生しておらず、詐欺である可能性が高いことを説明。再度電話があってもATMには行かないよう伝えた。</p>

⑤

発 生 日	平成28年10月31日
市 町 村	北見市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所保険課のワダを名乗る男から、「医療費の払戻しが12,359円ある。9月10日付で封書を送付しているが、提出期限の10月28日を過ぎても提出がなかったので連絡をした。」という電話があった。</p> <p>被保険者は封書を受け取った記憶がないため、どのように手続きをすればよいか聞いたところ、「詳細は道庁の北海道地域福祉センターに電話してほしい。」とのことだった。</p> <p>先方の電話番号を聞いたところ、「050-」発信の電話番号だったので不審に思い、市役所に確認の電話をした。</p>
対 応	<p>北見市役所に「保険課」という部署はなく、医療費の還付等が発生していないこと、及び電話をかけた職員はいないことを伝え、今後も同様の電話があった場合には十分注意していただくことをお願いした。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022